

令和5年度第3回西仙北地域協議会会議録

令和5年11月9日

西仙北地域協議会

西仙北中学校3年生による地域活性化プレゼンテーション

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■プレゼンテーションの内容	2
■参加者からの感想	2
■閉会	4

■日 時：令和5年11月9日（木）13時50分から

■会 場：大仙市役所西仙北庁舎3階第1会議室

■出席委員：11名

加藤敦子委員 佐々木博幸委員 佐藤正子委員 佐藤冬希委員
佐藤忍委員 小笠原喜悦委員 齋藤法委員 佐藤晴子委員
佐々木秀宣委員 田口峰男委員 今田秀俊委員

■欠席委員：4名

伊藤真奈美委員 五十嵐美津子委員 石神雅是委員 金啓一委員

■出席職員：6名

大沼利樹（西仙北支所長） 齊藤良子（市民サービス課課長）
荒明清子（市民サービス課参事）
遠藤隆伸（教育委員会事務局生涯学習課大綱交流館長）
佐藤武瑠（地域活性化推進室副主幹） 田口輝（地域活性化推進室主事）

（14時50分 閉会）

○齊藤課長（以下、「課長」と表記する。）

本日は、お忙しいところご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

開会の前に、西仙北中学校3年生による「西仙北地域活性化プレゼンテーション発表会」を行います。8班に分かれてプレゼンを行います。西仙北中3年生の皆さんよろしく願います。

○プレゼンテーション内容

- ・開会
- ・学校よりあいさつ
- ・生徒あいさつ
- ・8班によるプレゼン（生徒47名参加）
 - 1班 Beautiful Forever ～ポイ捨てをなくすため～
 - 2班 住み続けたい町 大仙をつくろう！
 - 3班 幅広い世代が楽しめる遊び場をつくろう！
 - 4班 施設を建てて、人を呼び込もう
 - 5班 西仙北を食べつくす！
 - 6班 西仙北のあふれた自然を活かすには？
 - 7班 小動物で活性化 動物と触れ合おう～癒しをお届け！～
 - 8班 西仙北を盛り上げるイベントを考えよう！

○参加者からの感想

・今田秀俊委員

発表お疲れ様でした。中学生の目線からたくさんのアイデアや解決策を提案していただき、うれしく思います。皆さんが西仙北のことを思い続け、もし、皆さんの中から、市長や県知事、総理大臣が出たら今日提案していただいた内容も実現できることだと思います。どれも希望が持てるような素晴らしい提案だったと思います。ありがとうございました。

・西仙北中学校 佐藤勝先生

西仙北中学校3年学年主任の佐藤勝です。本日は発表を聞いていただきありがとうございました。中学生は公民の授業で一般的な地方自治や地方公共団体の課題等を教科書で勉強しますが、今回は地域活性化プレゼンテーション発表会ということで、実際に西仙北に住んでいる中学生が西仙北地域について研究させていただきました。中学生自身も大変興味のある内容で、深く掘り下げて研究できたと感じております。

中学生がこの後、高校生、大学生、社会人になってからも西仙北が明るく元気な地域になるよう、様々な事業や活動に積極的に取り組んでいってほしいと思っております。

この度は貴重な機会をいただき、ありがとうございました。

・大沼支所長

西仙北支所長の大沼と申します。本日は大変貴重なプレゼンをありがとうございました。皆さん、プレゼンの仕方や話し方が上手だと発表全体を通して感じておりました。私の方から1つ1つ班ごとに感想を述べさせていただきます。

まずは1班の発表についてです。地域の各地でたばこの吸い殻、空き缶などのゴミが散乱している状況が見受けられるということで、皆さん、よく地域の事を見ているなど感じました。解決策としてゴミ箱を設置して、ポイ捨てを減らすということでもとても良い案だと思います。ただ、ゴミ箱を設置して集まったゴミが溢れてしまうことや、集まったゴミを誰が回収するのかという課題も出てくると思います。そういったところをもう少し掘り下げて考えていただくとより良い提案になると感じました。

2班の発表についてです。少子高齢化で人口が減り、高齢者が増えていく中で、交通手段という良い点に着目した活性化策だと思いました。西仙北地域では路線バスが通っていない地域を対象に市民バスや乗合タクシーを運行しています。しかし、それだけでは足りないという状況ですので、市として今後、交通手段に対してどう取り組んでいくべきか考えさせられる発表でした。

3班の発表についてです。市の健幸まちづくりプロジェクトとコラボした企画ということで、私たちも参考になりました。西仙北地域内の散歩コースを作っていただき、それを参考にしたツアーなども催行できるのではないかと感じました。

4班の発表についてです。建物を建てて人を呼び込むという提案でしたが、施設を建てるには多大な費用がかかります。それを市ですべてを負担するとなると財政の関係上、厳しくなることとは思います。しかし、寄付を募るという形でクラウドファンディングや、PFI、PPPという取り組みも活用していくことで実現が可能になると感じました。

5班の発表についてです。特産品を活用した食堂をつくるということで面白い取り組みだと思っています。先ほどもお話した通り、建物を建てるとなると多大な費用がかかることとなりますので、空き家をリノベーションした建物で食堂を運営するという手もあると思いました。また、特産品を活用した商品開発にも取り組んでいけると面白いと感じました。

6班の発表についてです。自然を活かした活性化策ということで西仙北地域には木がたくさんありますので、木を活用した取り組みは市としても考えていきたいと感じました。また、木を利用した商品開発も考えていただければと思います。

7班の発表についてです。小動物で活性化ということで、大仙市にも小動物と触れ合える、神岡のささくら公園や太田のモリボの里があります。場所をどこにするかなど、考えることはたくさんありますが、西仙北にあることで子どもたちがたくさん集まると感じました。楽しい活性化策でした。

最後に8班の発表についてです。西仙北が盛り上がるイベントを考えるということで提案していただいた、刈和野の大綱引きの参加対象を子どもにした刈和野ジュニア大綱引きは現実的にもできそうなことだと思いました。そこで使用する綱を保存会の方々と協力してつくるというのも面白いと感じました。

皆さん、様々な活性化策を考えていただきました。市としても今後皆さんを元気づけるよう

な取り組みをしていきたいと考えておりますので、これからも西仙北地域に居ていただいて、私たちと一緒に地域を盛り上げていただけたらと思います。

以上、私からの感想とさせていただきます。本日はありがとうございました。

○課長

西仙北中学校3年生の皆さんありがとうございました。以上を持ちまして「地域活性化プレゼンテーション発表会」を終了いたします。

○課長

引き続き、地域協議会を開催しますが準備が整うまでしばらくお待ちください。

(13時50分 開会)

(14時50分 閉会)

令和5年度第3回西仙北地域協議会

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■議題	4
(1) 令和5年度地域枠予算申請状況について	4
(2) 令和5年度彩色千輪プロジェクト (地域拠点利活用活性化事業)の進捗状況について	5
■その他	5
■閉会	6
■署名	7

■日 時：令和5年11月9日（木）15時00分から

■会 場：大仙市役所西仙北庁舎3階第1会議室

■出席委員：11名

加藤敦子委員 佐々木博幸委員 佐藤正子委員 佐藤冬希委員
佐藤忍委員 小笠原喜悦委員 齋藤法委員 佐藤晴子委員
佐々木秀宣委員 田口峰男委員 今田秀俊委員

■欠席委員：4名

伊藤真奈美委員 五十嵐美津子委員 石神雅是委員 金啓一委員

■出席職員：7名

大沼利樹（西仙北支所長） 齊藤良子（市民サービス課課長）
高橋信（農林建設課課長） 荒明清子（市民サービス課参事）
遠藤隆伸（教育委員会事務局生涯学習課大綱交流館長）
佐藤武瑠（地域活性化推進室副主幹） 田口輝（地域活性化推進室主事）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 会議事録署名委員の指名
- 5 議 題
 - (1) 令和5年度地域枠予算申請状況について
 - (2) 令和5年度彩色千輪プロジェクト
(地域拠点利活用活性化事業)の進捗状況について
- 6 その他
- 7 閉 会

(15時35分 閉会)

○齊藤課長（以下、「課長」と表記する。）

ただ今から「令和5年度第3回地域協議会」を開会いたします。

○課長

次第の2 金会長のごあいさつでしたが、本日会長欠席により、佐藤晴子副会長にごあいさつをお願いいたします。

○佐藤晴子副会長（以下、「副会長」と表記する。）

はい。急遽の代理でございます。不慣れではございますが、皆さまのご協力をいただいて務めてまいりたいと思います。

この夏は非常に暑い夏でした。災害もありましたし、残暑も厳しかったです。しかしながら秋になりまして色々なイベントが開催され、まちににぎわいが見られたように感じております。

昨日から立冬ということで、暦の上では冬に入ったというところでございますが、どうか大雪にだけはならないように願っているところでございます。本日はどうかよろしくをお願いいたします。

○課長

ありがとうございます。続きまして、次第の3 大沼支所長にごあいさつ申し上げます。

○大沼支所長（以下、「支所長」と表記する。）

お疲れ様でございます。支所長の大沼です。よろしくお願いいたします。

まずもって、本日は、大変お忙しいのところ、第3回西仙北地域協議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

皆様には日頃より、当地域の活性化に関しましては、様々な立場から特段のご尽力をいただき、重ねてお礼申し上げます。

先ほどは、地元西仙北中学校の3年生が総合的な学習の時間として、この地域を元気にするために何をすれば良いかなど、中学生目線で考えた地域活性化策の成果として、生徒らがグループに分かれ、委員の皆様に地域活性化策のプレゼンテーションを行いました。

感想等でも述べさせていただきましたが、生徒達が考えた地域活性化策についての提案の中で、実現可能な策もあり、これを参考に市でもできるものと考えて参りたいと思います。

さて、皆さんもご存じのとおり、今年はツキノワグマの出没が全国的に多く発生しております。秋田県でも、クマによる多くの人身被害が発生しており、今後も人身被害の発生が危惧されることから、ツキノワグマ出沒警報の発令期間を11月末まで延長しているところです。

本市においても、各地でクマが目撃され、市街地にも出沒するなど異常事態となっており、人身被害も多く発生しております。

11月7日現在ですが、大仙市全体で出沒件数が308件、捕獲数が127頭という数になっており、昨年と同じ時期で出沒件数が73件ですので、4倍以上と異常なほどの数となっております。

西仙北地域では、出没件数が66件、捕獲数が13頭と、地域別では協和地域に次いで2番目に多く出没しており、残念ながら1件人身被害が発生しております。

被害を避けるにはクマと遭遇しないことが一番ですが、今年は山に食べ物がないせいか市街地でもクマが目撃されており、これまでクマが出没しなかった場所でもクマへの注意が必要です。

特に、早朝や夕方の畑仕事、ウォーキングやランニング、栗の木や果樹などの付近はなるべく注意を払うようお願いいたします。

このような傾向はクマが冬眠するまで続くと見込まれることから、今年はニュースでも何度も言っているように「いつでも」・「どこでも」・「誰でも」クマに遭遇するリスクがありますので、委員の皆様にも、県や市で発信している情報をもとに注意していただき、人身被害等を防ぐための対策を心がけていただきたいと思います。

さて、8月3日に開催した「第2回地域協議会」後の本地域の出来事としましては、「第36回ふるさと西仙まつり」が8月16日に4年ぶりに開催されました。まつりでは、地元小・中学生をはじめ、地域住民の皆様が製作した約700個の灯ろうの光が雄物川に幻想的に漂う中、対岸から打ち上げられた約1000発の花火が夏の夜空に大輪の花を咲かせ、会場に訪れた多くの方々に魅了いたしております。

次に、9月3日（日）には、彩色千輪プロジェクト事業の一つであり、地域の若者が実行委員会を立ち上げ企画・運営を行ったイベント「にしせんにぎわいフェスティバル」が大綱交流館を会場に開催されました。

初めての開催で地域の方々に楽しんでいただけたか心配でしたが、好天にも恵まれた当日は、約1,500人の方々に越しいただき盛会に終えることができました。詳細については、この後の議題において説明させていただきます。

本日の第3回地域協議会では、議題として、地域枠予算の申請状況について、及び令和5年度彩色千輪プロジェクトの進捗状況についてご審議をいただくことになっております。

長時間ではございますが、ご審議賜りますよう、お願いを申し上げます。私からの挨拶とさせていただきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

○課長

ありがとうございました。

○課長

このあとは、「大仙市地域自治区の設置等に関する条例」第8条第4項の規定により、会長が議長を務めることとなっておりますが、本日、会長欠席となっております。よって、「大仙市地域自治区の設置等に関する条例」第6条第4項の規定により、会長の代理として副会長が議長を務めることとなっております。佐藤晴子副会長、よろしくお願いいたします。

○副会長

はい。議事を進行させていただきます。

議題に入る前に、次第の4、会議録署名委員の指名について、会議録署名委員には、出席委員から名簿順に佐藤忍（サトウ シノブ）委員、小笠原 喜悦（オガサワラ キエツ）委員にお願いします。なお、本日の出席委員は15名中11名で、2分の1以上出席しております。よって、会議は成立していることをご報告いたします。

○副会長

それでは、議題（1）の「令和5年度地域枠予算申請状況について」事務局から説明をお願いします。

○事務局

【配布資料に基づき説明】

○副会長

ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はありませんでしょうか。

○今田秀俊委員（以下、「今田委員」と表記する。）

はい。私の方から質問ではないのですが地域枠予算を活用した事業の感想を共有させていただきまます。私は資料1、11番の大沢郷地区地域活性化事業のなかで、7月30日に初めて大沢郷地区の夏祭りをやってみましたところ予想以上に多くの人が集まりました。それも、高校生の皆さんがSNSを活用して人集めをしてくれました。こんなに人が集まるはずがないと思っていましたが、300人程の来場者が集まり、行列ができる程でした。

私たちにとってSNSは馴染みのないものですが、SNSの効果をなめたらいかんとつくづく感じておりました。皆さんもなにかをやる時はSNSをぜひ活用していただきたいと思います。

○副会長

ありがとうございます。私たちも毎日SNSに触れていますし、SNSの効果はなめてはいけませんね。

他に何かご意見等はございませんでしょうか。

○佐々木秀宣委員

はい。資料1、13番の強首地区活性化事業の事業内容について11月19日に強首地区交流館まつりを実施となっておりますが、正しくは11月12日になりますので訂正をお願いいたします。

○副会長

ありがとうございます。

他に何かご意見等はございませんでしょうか。

○副会長

ご意見等がないようですので、議題（２）の「令和５年度彩色千輪プロジェクト事業の進捗状況について」事務局から説明をお願いします。

○事務局

【配布資料に基づき説明】

○副会長

ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はありませんでしょうか。

○支所長

はい。私の方から補足説明をさせていただきます。

９月３日（日）に実施した「にしせんにぎわいフェスティバル」についてですが、各世帯に配布するチラシとインスタグラムを活用した周知をしたところ、予想を大きく上回る１５００人の来場者が訪れました。会場である大綱交流館の向かいの空き地を駐車場として利用させていただきましたが、満車になるほどのにぎわいをみせました。市外から来場された方も多かったためSNSの効果が出ていると感じました。

今後の彩色千輪プロジェクト事業については紙ベースでの発信を行いつつ、SNSによる発信も行っていきたいと考えております。以上です。

○副会長

ありがとうございます。私もこのイベントに参加しましたが、駐車場が足りないように感じました。また、西仙北にこんなに多くの若い人がいたのかと思った程でした。

他に何かご意見等はございませんでしょうか。

○副会長

ご意見等がないようですので、本日の全ての議題について、審議を終了しましたので、この後については事務局にお戻しします。

○課長

委員の皆様、本日はご審議ありがとうございました。

次第の７「その他」に移りたいと思います。農林建設課からお願いいたします。

○高橋信課長

【配布資料（令和５年度ツキノワグマ出没・捕獲数）に基づき説明】

○今田委員

私の方から一言よろしいでしょうか。熊が出没した際の市の広報車での対応が非常に早いと

感じております。熊はいつどこに出るかわかりませんが、目撃情報があった際は市の広報車での広報活動が効果的であると思いますので、今後の対応につきましても引き続き、よろしくお願いいたします。

○課長

ありがとうございました。

連絡になりますが、次回の地域協議会は、1月上旬を予定しております。後日、書面にてご連絡いたしますので、よろしくお願いいたします。

○課長

これをもちまして、令和5年度第3回西仙北地域協議会を閉会いたします。本日は、長時間にわたり、ありがとうございました。

(15時00分 開会)

(15時35分 閉会)

西仙北地域協議会運営規定第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

佐藤 忍
小笠原 喜悦